

第47回理事会・第25回評議員会 報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日時：2009年4月11日(土) 10:00~11:35

出席：理事会(定数17)出席12名・委任5名、評議員会(定数17)出席12名・委任3名、監事出席2名

議長：理事会 - 青山、評議員会 - 奥田 議事録署名人：理事会 - 安場、太田、評議員会 - 井勝、北川

〔報告・承認事項〕

1. 事業報告など

- ・総合政策検討会の報告がありました。今後の(財)おかやま環境ネットワークのあり方、事業のあり方について検討をすすめています。
- ・自然環境部会の報告がありました。自然環境部会で今年度実施していくことについて検討しました。部会報「自然環境おかやまNo.4」を5月に発行し、ネットワークニュースに同封します。
- ・環境家計簿プロジェクトの報告、2008年環境家計簿活動集計結果の報告がありました。登録218名、データ提供192名、新規応募32名でした。07年と08年のデータが揃った132世帯の集計の結果、二酸化炭素排出量は前年比2.9%削減されています。また、04年以降5年間のデータが揃った29世帯の08年二酸化炭素排出量は、04年と比べ13%削減されています。5月に集計結果をまとめた「環境家計簿レポート2008」を発行します。
- ・「岡山のホタル(仮称)」編集委員会の報告がありました。目次、体裁、原稿依頼団体等の検討をしました。
- ・企業環境道場のまとめの報告がありました。08年度より企業環境道場として「知識を得るだけでなく、実践につながるリーダーシップの養成」を目的に開催しましたが、5社8名の参加に留まりました。
- ・環境講座のまとめの報告がありました。環境問題の基礎を学べる講座とし、9~3月までの7回のシリーズで開催し、全期受講生は22名、単科受講生延べ12名の参加がありました。
- ・テーマ別講座「暮らしの中のごみ問題」のまとめの報告がありました。40名の参加があり、暮らしの中のごみ問題をどう解決し、持続可能な社会のために私たちがどうすればよいのかについて考えました。
- ・『第13回中高生のための水辺教室 in 白賀渓谷』打合せ会の報告がありました。7月に企画予定です。
- ・その他報告として、アースデイファミリープログラム申込状況、ホームページリニューアル後のアクセス実績、維持会員総会議案書の作成、「MAKE the RULE キャンペーン」署名結果、他団体等への助成申請状況等についての報告がありました。

〔協議・決定事項〕

1. 2008年度決算、会費納入状況、年度末監査

- ・年度末会費納入状況は、個人92、団体52、法人81、合計225会員です。昨年同期と比べて7会員、内企業が6会員少なくなっています。
- ・年度末決算状況は、総資産は1億1463万円で、その大半が有価証券(基本財産=国債)と預金で占められています。収入は、企業会員減を受けて会費収入が予算比97.7%、前年比97.0%でしたが、合計では、予算比100.0%、前年比102.8%となりました。事業費は、運営の見直しなどにより、予算比89.9%、前年比103.4%、管理費は予算比105.0%、前年比108.7%と、主に人件費が超過しています。その結果、2008年度は24万円の黒字となり、正味財産は1億1407万円となりました。
- ・監事の年度末監査の結果、適法かつ正確である旨の報告があり、承認されました。
- ・決算および財産目録は、参加理事全員異議なく議決され、参加評議員全員の同意が得られました。

2. 役員の変更

理事の藤原校子氏、評議員の近藤清志氏・前場早苗氏より、所属団体の役割分担の変更などの理由で、退任の申し出がありました。後任の理事として山崎晶弘氏を参加評議員全員異議なく選任しました。また、後任の評議員として田中敦子氏、田中照周氏を参加理事全員異議なく選任しました。

3. 2009年度エコファミリー講座について、8月1日~2日に鏡野町のとる原キャンプ場にて、昨年までの企画を見直し実施する提案があり承認されました。
4. 2009年度環境講座について、9月~3月の日程と中学・高校生の受講料を3,000円とすること、過去の未修了者は不足単科を受講すれば修了とすることなどの提案があり承認されました。
5. その他部会等の日程が承認されました。

以上